



『生徒会憲章』の実現を図りながら、
生徒一人一人の自己肯定感を高め、3年計画で自立を促し、未来への志を育む

第1学期を終えて

今日で1学期が終わります。皆さんが、今日を迎えることができたのも一人ひとりの努力、頑張りのたまものです。ぜひ自分自身を褒めてあげてください。

1年生にとって、この4カ月弱の中央中学校での生活はいかがでしたか。4つの小学校からの入学でしたので、人間関係に変化があり、部活動とのつながりも出てきたので最初はいろいろな戸惑いや葛藤もあったことと思います。2年生は、これで中央中学校の生活は2週目に入り1年間の流れがつかめたと思います。いよいよ2学期からは、皆さんが活躍する時期に入ります。体育祭、新人戦、合唱コンクールなどの行事が盛りだくさんです。1、2年生はまだまだ練習の期間です。校外学習(川越めぐり)や林間学校での学びを土台に、さらにこれらの取り組みによりクラスや学年の輪を広げられることでしょ。そして一人ひとりが成長できるチャンスです。ぜひチャレンジしてみてください。

3年生は、自分の進路を自ら決める時期となります。一人ひとり目指す道は異なりますが、すでに中学卒業後の自分が歩む「道」を選択するために動き出しています。ここで、例え話をします。今、自分の足に合う靴はどのような靴でしょうか？長靴やビーチサンダル、中には、ローファーのような革靴が似合う生徒もいるでしょう。長靴は雨の日や雪が降った道にはベストですね。ですが、砂浜のようなビーチで長靴とはいきませんね。やはりビーチサンダルの方が適しているのでしょう。もしも、運動靴なら、長い距離を歩かなければならない時は良いかもしれませんが。足を痛めることなく、周りのきれいな花や景色を見ながら歩くことができますね。自分の個性と目標を見定め、自分自身の歩き方(生き方)を見つけてください。

最後になりますが、この夏休みは気分を切り替えて、再スタートをするための準備でもあります。学校の授業はありませんので、時間の使い方は、あなた自身に任されています。一人当たりの持ち時間は、どの人間も一日24時間です。有効に活用しましょう。それでは8月30日 また、元気に登校するみなさんと会えることを楽しみにしています。

8・9月の行事予定

8・9月の行事予定	9月の行事予定
8月30日(水) 2学期始業式	9月15日(金) 学年朝会(2年)
8月31日(木) 避難訓練・3時間授業	9月18日(月) 敬老の日
9月 1日(金) 新人陸上競技大会(本校会場)	9月20日(水) 生徒会朝会
9月 5日(火) あいさつ運動④	ステップアップテスト(3年)
9月 6日(水) 生徒会朝会	9月21日(木) 新人戦所沢市予選会①
9月 7日(木) 体育祭予行・英語弁論大会	9月22日(金) 新人戦所沢市予選会②
9月 9日(土) 第45回体育祭	9月23日(土) 秋分の日
9月11日(月) 振替休業日	9月26日(火) 新人戦所沢市予選会③
9月13日(水) 学年朝会(3年)	9月30日(土) 地区代表決定戦
9月14日(木) 学年朝会(1年)	

交通ルール（自転車通学）について

本校は、中富南の交差点(山田うどん付近)から航空管制塔付近の交差点まで登校時は右側通行を容認してきました。しかしながら、先日のスクエアドストレイトで警察官からも話があった通り、「本来自転車は左側通行である。」ということをご指導いただきました。これを機に、左側通行を遵守するよう指導してまいります。ルールを守っていても事故に遭遇するかもしれませんが、ルールを守っての事故であれば正当性を主張できます。ルールを守っていなければ何も言えません。生徒の皆さんに左側通行のお願いをしてから2週間ほど経ちましたが、全員の生徒が左側通行できています。さすが中央中生です！！ご家庭でもお声掛けと見守りをお願いいたします。

学校総合体育大会県大会結果（今後の予定含む）等 ※敬称略

体操競技 第1位⇒関東大会出場

ソフトボール 第1回戦惜敗(対熊谷・富士見中)

バスケットボール(男子) 1回戦 7月23日(日) 桶川サンアリーナ

卓球男子ダブルス 7月27日(木) 所沢市民体育館

第64回埼玉県吹奏楽コンクール 8月 5日(土) 所沢市民文化センター ミュース(大ホール)

3年生にとって大事な修学旅行

(しおり原稿より) 修学旅行に向けて

校長

担任として経験したほとんどの修学旅行の3日目は、まず清水寺に行き集合写真を撮った後、2時間程度の自由時間があり、参道に並んでいるお土産屋さんで沢山買い物をし、その後京都駅までの間にある三十三間堂に最後立ち寄りというパターンでした。新幹線の乗車時刻に必ず間に合うためのコースでした。この三十三間堂には1000体もの千手観音様が並んでいます。千手観音様には千本の手があり、それぞれの手に千の眼がついています。一見すると奇妙な姿ですが何を表しているのでしょうか。

詩人の坂村真民先生は、目の見えない子どもが描いたお母さんの絵に、いくつもの手が描かれているのを見て驚きました。千手観音様の実在を知っていたと言います。その子どもにとって母は手であったのでしょうか。いつもご飯を食べさせてくれる手、着替えをさせてくれる手、どこへ行くにも引いてくれる手。私たちも、思えばいくつもの手をかけてもらって、今日まで生きてきたのではないのでしょうか。千の手には千の眼があるというのは、いつも見守られていることを表します。親は子のことをいつも見守ってくれています。見守ってくれていることを感じると、生きる力を得ることができます。千の手をかけてもらったことに気がついたならば、今度は自らが千の手になって人のために尽くしてゆこうと思うようになるものです。

2泊3日の時間、147名の仲間(自分含む)、この修学旅行のために保護者が用意してくれた60000円を大切に…。

3年生の皆さんと3日間同じ時間を過ごさせていただきました。修学旅行ですので、皆さんの楽しそうな、うれしそうな、たくさん笑顔を見ることができました。その笑顔から皆さんの「エネルギー」をもらうことができました。みなさん自身も仲間からたくさん笑顔(エネルギー)をもらったのではないのでしょうか。



宿の方への挨拶



清水寺 音羽の滝



清水寺 音羽の滝

保護者の皆様へ

どの学年も校外学習、林間学校、そして修学旅行を通して、社会のルールを守ることや仲間の大切さ等を実感できたようです。明日から夏季休業となりご家庭での生活が主となりますが、安全に心掛けていただき充実した日々が過ごせることを願っています。また、三者相談が始まりますが、どうぞご理解ご協力のほどお願い申し上げます。